

口大ラ支第 2 号
令和7年4月25日

各医科大学長
各大学医学部長 殿
各関係機関の長

山口大学細胞デザイン医科学研究所長
玉田 耕治
(公印省略)

細胞デザイン医科学研究所教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本研究所において教授を選考することになりました。つきましては、ご多忙中のところ恐縮に存じますが、貴学又は関係機関に適任者がおられましたら、下記によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

候補者には、国際的に優れた研究業績があり、再生・細胞治療に資する研究を中心として卓越した知識と技術を有し、さらに研究分野の垣根を超えて基礎研究と臨床研究、人医療と動物医療、それぞれの橋渡しを円滑に行える方を希望しております。

敬具

記

1. 提出書類

- (1) 履歴書（本研究所所定様式）
- (2) 業績目録（本研究所所定様式）
- (3) 外部資金の獲得状況（本研究所所定様式）
- (4) 研究に関する抱負（本研究所所定様式、1,200字程度）
- (5) 推薦状（本研究所所定様式）
- (6) 論文別刷（主要論文10編）

※(2)・(3)はExcel, (1)・(4)・(5)・(6)はPDF形式で提出してください。

2. 締切日 令和7年6月10日（火）正午（日本時間）

3. 書類提出先・問い合わせ先

〒755-8505 山口県宇部市南小串 1 - 1 - 1

国立大学法人山口大学 学術研究部ライフサイエンス支援課 研究所係

TEL : 0836-85-3065 E-mail : sh088@yamaguchi-u.ac.jp

(応募は E メールにて、メールの件名を「細胞デザイン医科学研究所教員公募関係書類の提出」として、応募書類を添付の上、上記メールアドレスまで送信ください。送付容量上限を超える場合は、アップロード用の URL をお送りしますので、メールにてお知らせください。提出書類を受領後、本件事務担当者から必ず受信確認のメールを返信しますので、3 営業日以内に返信がない場合はお手数ですが上記に記載の電話番号にご連絡ください。)

4. その他

- (1) 採用時期は令和 7 年 10 月 1 日以降となります。任期は令和 12 年 3 月 31 日までになりますが、業績や予算の状況により更新の可能性があります。
- (2) 着任後は、研究室・実験室スペース、スタートアップ経費の提供が受けられます。また、新たに助教等を採用し構成する研究グループを主宰していただきます。
- (3) 選考の過程におきまして、候補者にご来学の上、ご講演等をしていただくことがあります。また、来学に係る費用は応募者負担となります。但し、海外からの応募者に関しては、オンラインでの実施も考慮します。
- (4) 本研究所所定様式は添付しておりませんが、山口大学ホームページ
(URL <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/company/recruitment-teachers/index.html>),
研究者人材データベース (J R E C - I N) に掲載していますので、ご入手願います。
- (5) 応募書類は返却いたしません。応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び任用の手続きに利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
- (6) 給与等雇用条件は本学の規定によります。年俸制を適用します。
- (7) 山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第 8 条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
- (8) 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様 が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ